

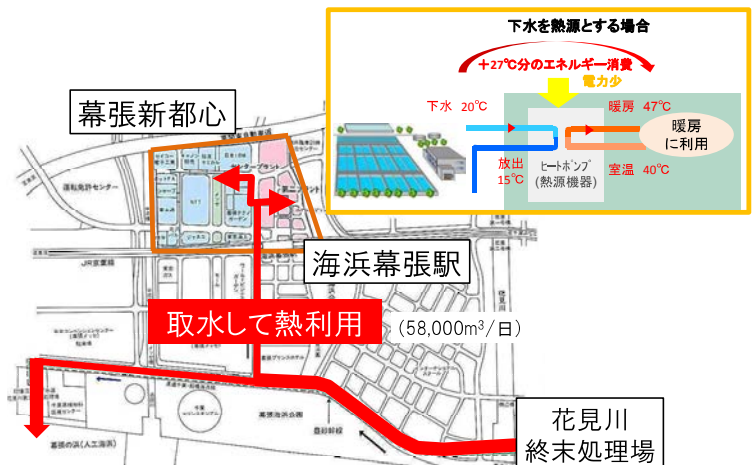
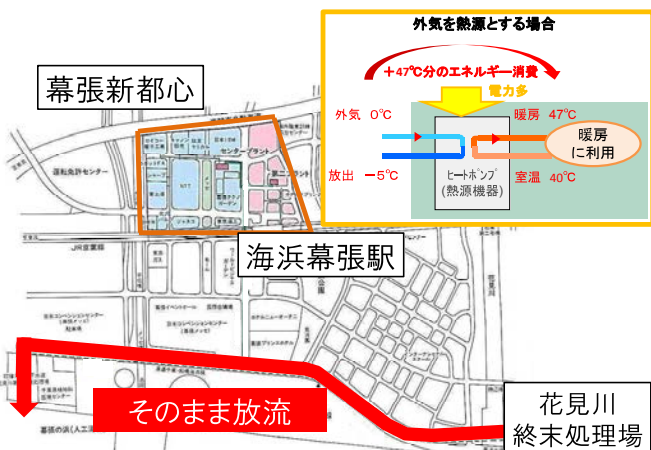
下水の熱で省エネビジネス



幕張新都心(千葉県)

● before

▶▶▶ ● after



下水の温度は外気に対し年間通して安定。この温度差を空調・給湯に利用、省エネ・省CO₂効果を発揮

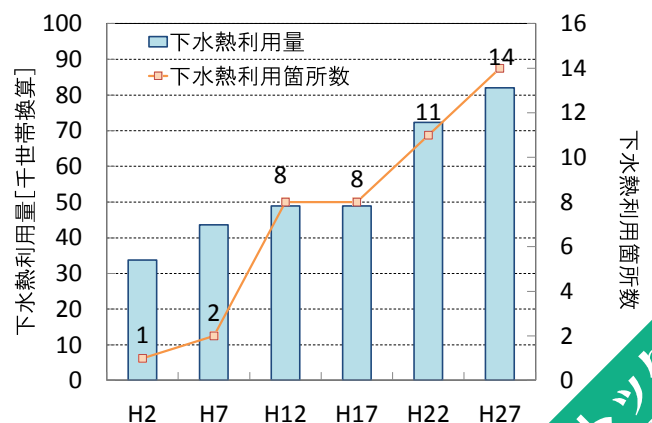
千葉県幕張新都心では、終末処理場から放流されていた下水処理水を途中で取水、地域冷暖房プラントに導入し、14施設での冷暖房・給湯熱源として利用。

下水熱の活用により、CO₂削減をするとともに、年間約1億円の経費削減効果*

*業務用冷水についての東北・関東地区における地域熱供給事業の平均単価と幕張新都心における販売価格の差額

全国における下水熱の利用状況

- 下水は都市に豊富に存在するエネルギー鉱脈
- 全国では14箇所です約8万世帯分の熱エネルギーを供給
※国土交通省試算



ストック効果